



株式会社 萬里  
代表取締役  
谷津 太市

中国出身。中学生の頃に母親と共に宮城県へ。学業修了後は大手航空会社へ就職すると同時に宮城を離れることに。程なくして東日本大震災が発生し、宮城で暮らす母親を案じ、親戚のいる愛知県へ共に転居。親戚が営む金属スクラップの回収業を手伝う中で関心を抱き、準備期間を経て2020年1月に(株)萬里を創業した。

## 金属スクラップ・中古建機を買取・輸出入 「誠実」「一生懸命」がモットーの起業家

中国で生まれ、宮城県で育ち、現在は愛知県で中古建設機械や自動車、金属スクラップの買取回収・輸出入事業を展開している(株)萬里の谷津社長。中国語と日本語が話せることを武器に海外の顧客ともスムーズにやりとりを行い、多くの顧客から信頼を得る社長の思いを、元プロサッカー選手の小倉隆史さんがうかがった。

### あらゆる経験を駆使して独立へ

小倉 中古建設機械や自動車、金属スクラップの買取回収・輸出入事業をメインに手がけていらっしゃる谷津社長。これまでの歩みから詳しく教えてください。

谷津 私は中国で生まれ、中学生のときに来日して以降は宮城県で育ちました。当時は日本語がわからない状態だったものの、周囲の方々の支えを受けながら勉強していましたね。学業修了後は大手航空会社に就職したんです。それに伴い宮城県を離れていたものの、程なくして東日本大震災が発生して——。1人で宮城に住んでいた母が不安を募らせていたこともあって、親戚が暮らす愛知県に母と共に移住することにしたんですよ。

小倉 では、金属スクラップ買取回収事業を始められたきっかけは何だったのでしょうか？

谷津 先ほどお話しした親戚が手がけていた金属スクラップ買取回収に携わるようになったことが転機となりました。次第にスクラップの輸出入は中国と日本の架け橋となる仕事だと感じるようになり、同時に独立したいと思うようになったんです。そこから独立に向けた準備を進める中で、建設機械に関する勉強もしました。

小倉 なるほど。それが現在の事業につながっている、と。

谷津 ええ。これまでの経験を生かして、当社を創業しました。ちなみに「萬里」という社名は、山形県のお寺の住職さん



が「万里の長城のように長く渡り合いながらいろいろなところで繁盛するように」という思いを込めて付けてくださったんです。

### スクラップを回収し海外に輸出

小倉 社名にはとても素敵な由来があるんですね。中国、宮城県という生まれ育った地を離れ、独立までさまざまなドラマを乗り越えてこられた谷津社長。現在は愛知県で事業に取り組んでいらっしゃるが、扶桑町に事務所を構えたのは何か理由があるのでしょうか？

谷津 愛知は東京と大阪の中間点にあたり、扶桑町は名古屋港へアクセスしやすいんです。また、周囲には金属スクラップがたくさん出る鉄工所や物流倉庫も多いので、この立地はすごく良いですね。小倉 なるほど。それでは、あらためて(株)萬里さんの事業内容を詳しくお聞かせください。

谷津 当社では具体的に、金属・電線・モーター・バッテリー・家電製品などのスクラップを買取し、それらを工場で潰した後は中国や東南アジアに輸出しているんです。主な回収先は建設会社や解体業を営む企業様ですね。工場や倉庫で大量のスクラップが出る場合は、定期的に回収にお邪魔することもできますよ。小倉 お客様の事業を支える役割を担っている部分もあるんですね。

谷津 そうですね。また、買取回収した

建設機械・農業機械や車両で、海外へ向けたレンタル事業も展開しています。日本の機械は中古品でも壊れにくく長く使えるものが多いので、海外でも信頼性が高いんですよ。ショベルカーから軽自動車までさまざまな車両の買取に対応していますので、お気軽にご相談いただくと嬉しいですね。

### 中国語を武器に高価買取を実現

小倉 中国語も日本語も話せる点は、海外へ向けた事業を展開するうえで強みとなっていることでしょうか。

谷津 そうですね。同業者の中には、海外の会社と交渉するのが苦手という方もいて、彼らは回収した金属スクラップを国内の間屋に卸すことが多いんですよ。しかし私は中国語も話せるということもあって直接現地の会社と交渉できるので、中間業者を挟む必要がないんです。そのため、金属スクラップを比較的高価格で買取・販売することが可能なんです

よ。とはいえ、価格の高さがこの仕事のすべてだとは思ってなくて——「誠実」と「一生懸命」をモットーにお客様と厚い信頼関係を築くことを大切にしています。それが功を奏したのか、当社のお客様の中には、手に入れたい金属や車両があると、まだ商品がない段階からお金を振り込んでいただけるほど信頼してくださっている方もいるんです。

小倉 それだけお客様からの信頼が厚いということですね。「誠実」と「一生懸命」という信念を持ってまい進していらっしゃる社長の奮闘ぶりが伝わってきます。これからも多くの方からの信頼を集めることになると思いますよ。ちなみに、社長がお仕事に取り組むうえでモチベーションとなっていることは何ですか？

谷津 事業を大きくさせたいという思いでしょうか。また、営業活動をするうえでは、1日に100社近くの建設会社や解体会社にお邪魔することもあるのですが、1件でも契約が取れたときにはとてもやりがいを感じますね。

小倉 ここまでお話をうかがい、谷津社長がとても熱い思いを持って事業に取り組んでいらっしゃる様子が伝わってきました。それでは、今後の目標についてもお聞かせください。

谷津 これからは、さらに事業を拡大し、貧困で苦しんでいる海外の方々に援助すべく発展途上国へ学校を建てたり井戸を掘ったりして、社会貢献活動にも力を入れていきたいですね。そのためにも、当社の基盤をしっかり固められるよう全力で仕事に取り組んでまいります！

Guest Comment>>

### 小倉 隆史 (元プロサッカー選手)

幼い頃に来日し、さまざまな苦難を乗り越えて(株)萬里を立ち上げた谷津社長。中国語も日本語も話せるという武器を生かして世界のマーケットに進出していらっしゃいました。恵まれない子どもたちを支えようと、一心不乱に頑張る社長の熱い思いも伝わってきて、とても感銘を受けましたね。これからもご自身の信念を大切にしながら事業を拡大してってください！

